

皆さん、こんにちは。今日は全校朝礼で、皆さんに話ができる貴重な機会を得られたことを非常に嬉しく思います。今のこの時期は3年生は受験勉強に、1・2年生は日々の授業や部活動など、かなり忙しい毎日を送っている頃だと思います。

そんな皆さんに今日私がお話ししようと思うテーマは、「私たちはなぜ勉強をするのか。」というものです。この問いかけに対する私の答えを伝えようと思います。なぜ私がこのテーマを選んだのかというと、私の授業を受けている生徒の皆さんはわかると思いますが、定期テストの終わりに書いてもらう振り返りシートの自由記述欄に必ず出てくる質問だからです。しかも、この質問は毎回異なる生徒から出てくるのです。つまり北高生の皆さんが抱える大きな悩みだとも思うのです。

この「私たちはなぜ勉強をするのか。」という疑問について私の体験談をもとに答えていこうと思います。

私は、今から数年前このような活動に参加していました。この活動は愛媛県立とべ動物園の開園 30 周年の記念に開かれた講演会で、「動物と向き合うことの面白さ」を題材に、砥部町の町長や愛大の先生、動物園の職員の方などがパネルディスカッションをするというものです。当時、大学院生だった私もパネリストとして登壇し、参加していました。

この会の終わりに、ある小学生から質問がありました。その質問は、「なぜ勉強をするのか。」ということです。今日の題材と同じですね。この質問に答えたのは当時のとべ動物園の園長の方です。

その方は、まず質問に答える前に、動物に関するクイズを2つ投げかけました。

北高生の皆さんにもクイズです。

皆さん、これまでにシマウマという生き物を見たことはありますか？では、シマウマの尻尾は何色だと思いますか？

①黒 ②白 ③縞模様 3 つのうちどれが正解でしょう？10 秒ほど時間をとるので考えてみてください。

正解は、③の縞模様です。シマウマが縞模様であるのは諸説ありますが、一般的には体温調節のためであるとされています。

もう一つのクイズはフラミンゴの足はどのように曲がるかということです。このクイズも 10 秒ほど時間をとるので考えてみてください。

正解は、この図のように曲がります。曲がっている部分は私たちの体でいうとかかとに当たる部分となっています。

園長の方が言うには、実はこれらのクイズに「なぜ勉強するのか」という問いへの答えが隠されているというのです。

先ほどの動物に関するクイズは、とべ動物園で実際に見たことがある人でも答えるのが難しく、悩むものだと思います。しかし、動物に関する興味や知識を持っている人は、気づくことができるかもしれません。園長の方は、勉強をすると、様々なことに気付けるようになるんだよと伝えていました。つまり、勉強は物事の面白い部分や価値を見出していく活動なのです。園長の方の話の締めくくりは「なぜ勉強するのか」という問いへの答えは、「大人をきちんと楽しめる大人になるため」と話していました。

私はこの一連のやり取りを目の当たりにして、とてもはっとしました。そのときの小学生と周囲の大人たちの表情を今でも忘れられません。皆さんはどう感じましたか？

授業を通して、生物の進化や宇宙の始まりなど、壮大な自然の神秘さを皆さんに伝えることができる私はとても幸せです。毎日の授業が楽しくて仕方がないのです。

皆さんにとって面白いものは何ですか？その内容を見つけていく過程が勉強なのではないでしょうか。

私は、勉強はしなさいと言われてするものではなく、したくなったら初めて意味を持つものだと思います。皆さんの学校生活を思い返してみしてほしいです。授業や課題、定期試験や模試などどのように取り組んでいますか？

単に知識や考え方を覚える授業ではなく、知識や考え方に感動できる授業を、終わらせることが目的の課題ではなく、理解することが目的の課題を、こなしていく定期試験や模試ではなく、自分の現状と改善点を把握するための定期試験や模試を、こういった考えをもって皆さんに取り組んでほしいのです。

これから受験勉強を控えている3年生や、定期試験を控える1・2年生には、未来を大切にするために、今を大切に過ごすことを忘れずに毎日を過ごしてほしいです。皆さんが夢中になれるきっかけはすぐそばにあるかもしれません。以上で講話を終わります。